

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	いなべ市立十社小学校
取組の名称	栄養教諭による食に関する指導
実施時期	6月5日（水）、26日（水）
取組内容	題材「どうしてマナーが必要なのか考えよう」 （1）本時の目標 ・マナーを守ることによって楽しい給食時間が過ごせることを知る。 食育指導の観点（社会性） ・マナーを守り、社会の一員としての時間を芽生えさせ、社会性を身に付ける。 （2）学習の展開 ① どうして給食があるのか考えさせる。 ② どうしてマナーが必要なのか考えよう。（課題） 悪い食べ方の礼を実演して見せ、気が付いたことを発表させる。 ③ みんなと楽しい気持ちで食事をするため（まとめ） ④ どのような食べ方が良いか考え、実践発表する。 ⑤ 良い姿勢のまとめをし、みんなでの約束を確認する。 （3）評価 ・マナーよく食べる大切さについて理解できたか。 ・正しい姿勢で食べようと努力ができたか。 （4）授業を終えて 4限目に栄養教諭からマナーについて教えていただき、その後の給食を子どもたちと一緒に食べてもらいました。 実際に給食を食べながら、栄養教諭に声をかけてもらい、マナーを学ぶことができました。



食育授業

2年生（16人）

題材「バランスの良い朝ごはんを食べよう」

（1）本時の目標

- ・朝ごはんを食べる大切さが分かる。
- ・バランスよく食べる工夫を考えることができる。

食育指導の観点（心身の健康）

- ・栄養バランスをよくするために、好き嫌いなく食べることが必要であること。
- ・自分の食生活を見つめ直し、よりよい食習慣を形成しようと努力すること。

（2）学習の展開

- ①朝起きたすぐの自分を思い出し、まだ体の中に元気のスイッチが入っていないことに気づかせる。
- ②朝のスイッチを入れる食事について考えよう（課題）
- ③3つの食品群の働きを知る。
- ④スイッチを入れる食事とは、3つの色をそろえた食事であること。
（まとめ）
- ⑤自分の調べてきた朝ごはんを色分けし、発表する。

（3）評価

3つの色をそろえて食べようとする意欲を持つことができたか。

（4）授業を終えて

毎日の給食の放送で赤・黄・緑について少しは知っているものの、どの食材がどの色に分類されるのかが理解していない部分があったが、今回の学習で、食材カードを使い、楽しく知識を深めることができた。また自分の朝ご飯を色分けしたことにより、感想からは「うちの人が朝から3色そろった朝ごはんを用意してくれていることが分かった」などとお家の人へ感謝を持つことのできる機会となった。

